

## 開催DATA

主催 山形県花笠協議会・山形花笠まつり実行委員会  
 開催日 毎年8月5日・6日・7日(3日間・日付固定)／雨天決行(ただし内容変更あり)  
 会場 山形市中心市街地メインストリート(十日町・本町・七日町大通り～文翔館)  
 交通規制 17:50～22:00ごろ(一部 17:00～)  
 開催時間 18:00～21:30ごろ  
 グッズ販売 CD、DVD等花笠公式グッズは公式ウェブサイトでご案内しております。

写真提供:山形新聞社



1963年 第1回 花笠音頭パレード



1970年 第8回 沿道の高々とした客席



1970年 大阪万博での花笠踊り



1981年 第19回 ちょうちんに彩られた花笠パレード



2011年 第49回 復興願い花笠パレード



2021年 第59回 きらやかスタジアムにて縮小開催

山形花笠まつり  
YouTube



山形花笠まつり  
公式 HP



山形花笠まつり  
公式 Instagram



山形県花笠協議会 〒990-8501 山形市七日町3-1-9 (山形商工会議所内)  
 TEL 023-642-8753 (平日 9:00 ~ 17:30) TEL 023-622-4666 (山形商工会議所) FAX 023-622-4668

## 東北の夏祭り



青森ねぶた祭  
8/2㊦→7㊦



秋田竿燈まつり  
8/3㊦→6㊦



盛岡さんざ祭り  
8/1㊦→4㊦



仙台七夕まつり  
8/6㊦→8㊦



福島わらじまつり  
8/5㊦→7㊦

60<sup>th</sup>  
YAMAGATA Hanagasa Festival

山形県花笠協議会



## 第60回 山形花笠まつり

8月567日





# 山形花笠まつりの歴史

「山形花笠まつり」は、蔵王開山1,250年にあたる昭和38年(1963)に「蔵王夏まつり」のイベントの一つとして誕生し、昭和40年(1965)、第3回から現在の単独開催になりました。力強く心に響く「花笠音頭」と、それに合わせた威勢のいい掛け声と花笠太鼓の勇壮な音色、そして観客の笑顔の手拍子。「祭神 蔵王大権現」の山車を先頭に、華やかに彩られた衣装と「花笠」を手にした老若男女、国内外の踊り手たちが、山形の真夏の夜に繰り広げる、東北を代表する華麗で迫力のある群舞の祭典です。



祭神 蔵王大権現

## 花笠音頭

山形県を代表する民謡で、その起源については諸説ありますが、明治・大正の頃、山形県村山地方で歌われていた「土突き唄」が元唄とされています。「山形花笠まつり」では、従来の2歌詞に加え、県内外から公募した13歌詞を加えた15歌詞で構成され、最上川の流れに沿った各地の名所名物が歌い込まれています。

- |                                |                               |                                |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 そろたそろたよ笠おどりそろた<br>秋の出穂よりまだ揃た | 6 肌の白さよ情けの深さ<br>あの娘湯のまち上山     | 11 酒田港へ紅花積んで<br>流す舟唄最上川        |
| 2 蔵王権現さんもお盆の夜は<br>笠のおどりに浮かれでる  | 7 嫁ごとるならさくらんぼ娘<br>寒河江そだちの色のよさ | 12 そろたおばこのすげ笠ごしに<br>浮かぶ鳥海出羽の富士 |
| 3 吾妻十湯白布に五色<br>うば湯なめ川谷に湧く      | 8 花の山形紅葉の天童<br>雪を眺むる尾花沢       | 13 温海岳から吹浦かけて<br>出羽の三山夕涼み      |
| 4 赤湯ゆ煙りただようあたり<br>恋の花咲くぶどう園    | 9 秋の山寺紅葉も見頃<br>私しゃ年頃紅もさす      | 14 蔵王むこどの鳥海嫁ご<br>出羽の三山仲人役      |
| 5 菊は宮内あやめは長井<br>ばらの名所は東沢       | 10 招く東根自慢のものは<br>お湯にりんごにさくらんぼ | 15 西の月山おがんできょうは<br>ひがし蔵王の夏まつり  |

## 花笠踊り

山形県内のおよそ10種類の様々な踊りを「山形花笠まつり」のために一本化して、誰でも手軽に踊れる新しい振り付け「正調花笠踊り～薫風最上川～(通称:女踊り)」が誕生しました。その後、蔵王連峰の夜明けと大地をしっかりと踏みしめ、自然の恵みへの感謝をイメージした、勇壮な「正調花笠踊り～蔵王暁光～(通称:男踊り)」の他、「花笠踊り」発祥の地・尾花沢系の豪快に花笠を振り回すダイナミックな「笠回し系花笠踊り」や、参加者が独自に趣向を凝らした「創作花笠踊り」など、現在では多彩な踊りが加わりました。



正調花笠踊り～薫風最上川～  
(通称:女踊り)



正調花笠踊り～蔵王暁光～  
(通称:男踊り)



笠回し系花笠踊り



創作花笠踊り

## 花笠まつり 参加のこころえ

- 「花笠音頭」に合わせて踊ろう
- 「花笠」を持って踊ろう
- みんなで楽しく踊ろう